

# 日赤救急員養成講習

学科・専攻  
関西福祉科学大学  
健康科学科

担当教員  
健康科学科全教員



連携先

柏原市役所福祉総務課・  
日本赤十字大阪府支部

## プログラム内容

日赤救急員養成講習として基礎講習と救急員養成講習を3日間にわたって行い、傷病者の観察の仕方および一次救命処置(心肺蘇生、AEDを用いた除細動、気道異物除去)等救急法の基礎、急病の手当、けがの手当(止血、包帯、固定)、搬送および救護を学びます。

救急員養成講習の検定合格者に「赤十字救急法救急員(赤十字ファーストエイドプロバイダー)認定証」を交付します。

## 成果・考察

春と秋の2回、講習会を実施しています。令和6年度も2回実施しています。日赤より派遣された指導員により講習プログラムが実施されます。今年度は春に30名(うち柏原市民4名)、秋に30名(うち柏原市民1名)と講習参加者の多くは本学学生ですが、柏原市民にも継続的に参加していただき、「赤十字救急法救急員(赤十字ファーストエイドプロバイダー)認定証」を受けられています。

学生と柏原市民が協働して講習を受けることにより地域に根付く大学として関西福祉科学大学に市民からより親しみを持ってもらえることが期待されます。また、近年、災害等の多い日本において、柏原市で災害が起こったときに学生たちが一次救命の技能を用いることで市民の命を救うことができるようになると公衆衛生レベルや保健レベルの向上を期待することができます。



## 関西福祉科学大学 健康科学科 担当から

日赤救急員養成講座は、全学の学生や地域の皆様が参加できる講座で、救急の知識や基本技術を身に付けることができます。健康科学科では、幼稚園、小・中・高等学校等の保健室で子どもや教職員の健康管理や健康相談等を行う養護教諭を養成していますが、本講座で学ぶ救急処置は、将来、養護教諭として働く際、学校現場における必須の知識や技術であることから、学生はその知識や技術向上のためにいつも熱心に参加しています。

前年度も学生や地域の皆様は、大学の講義室や多目的室で専門の指導者による丁寧に分かりやすい講義や技術指導を受け、資格取得をされました。

ぜひ、ご参加いただけますと嬉しいです。

## 参加した学生から

・日赤救急員養成講習の3日間は、とても学びの多い時間でした。初めは心肺蘇生やAEDの操作に不安がありましたが、指導員の方々が丁寧に寄り添って教えてくださったおかげで、最後には自信を持って実施できるようになりました。

・将来、養護教諭として学校現場に立つ際にも必ず役立つ知識と技術であり、受講して本当によかったと感じています。今後も継続して学び、いざという時に行動できる人になりたいと思います。

